

平成30年度

社会福祉法人 河北町社会福祉協議会

事業報告書

社会福祉法人 河北町社会福祉協議会

目 次

1. 概 要	1
2. 事業推進項目	4
I. 社会福祉事業(事業区分)	4
① 法人・地域福祉事業 (拠点区分)	4
(サービス区分)	
1 法人運営	4
2 共同募金配分金事業	13
3 生活福祉資金貸付事業	15
4 心配ごと相談事業	16
5 善意銀行	16
6 福祉サービス利用援助事業	16
7 たすけあい資金貸付事業	16
8 河北町戦没者追悼式・平和記念式業務	17
9 福祉のまち育成事業	17
10 緊急通報体制等整備事業	18
11 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務	18
12 河北町生きがい活動支援通所事業	19
13 河北町家族介護者交流事業	19
14 河北町意思疎通支援事業業務	20
15 介護予防実践事業業務	21

② 介護事業(拠点区分)	22
(サービス区分)		
1 指定居宅介護支援事業		22
2 指定訪問介護事業		23
3 指定居宅介護事業		24
<u>その他の事業</u>		
1 日本赤十字社河北町分区		26
2 山形県共同募金会河北町共同募金委員会		26
II. 公益事業 (事業区分)	27
③ 地域福祉事業 (拠点区分)	27
(サービス区分)		
1 社会福祉協議会福祉バス運営事業		27
2 河北町福祉バス運行業務		27
3 河北町総合福祉センター管理		27
4 婚活支援事業		27
④ 地域包括支援 (拠点区分)	28
(サービス区分)		
1 河北町地域包括支援センター業務		28
河北町地域包括支援センター事業報告		29
別表1 心配ごと相談所事業報告		33
別表2 たすけあい資金の貸付事業報告		34
公益事業 (事業区分)		
1 福祉バス運行事業・福祉バス運行業務		35
2 河北町総合福祉センターの指定管理		35

平成30年度 社会福祉法人 河北町社会福祉協議会事業報告

1. 概要

本法人は昭和40年4月20日に設立され、今日まで幾多の課題に直面しながらも、先人のたゆまぬ努力により地域福祉の増進に取り組んでまいりました。

平成30年度は、第4期地域福祉活動計画の初年度として、住民主体の地域福祉活動と地域の福祉力を育み、高めていくための基盤づくりと関係機関・団体等との協働活動に継続して取り組んでまいりました。

また、地域社会に対する法人経営実態の説明責任と事業効率性の確保と透明化を図るとともに、ホームページの内容充実を図ってまいりました。

適正な業務の執行等を図るため、法令遵守業務管理体制や規則等の見直しを行い、事務決裁規程の制定並びに定款施行細則、経理規程、事務局等設置規程、会員及び会費に関する規程の一部改正を行いました。

働き方改革については、年次有給の確実な取得のため、就業規則の見直しを行うとともに職員の処遇改善に取り組みました。

社会福祉法の規定に基づき、山形県知事から承認を受けた社会福祉充実計画に従い、5年計画の2年目として、冷暖房機の更新と照明設備のLED化に取り組み、職場の環境改善を図りました。

ボランティア活動の推進については、NPO法人をはじめ各種団体がボランティア活動を行っていますが、地域福祉の推進に向けて、さらにボランティア活動の支援に取り組む必要があります。ボランティアフェスティバルは10回を迎え、災害救援ボランティア講演会として山形県自主防災アドバイザーを務めている防災・減災ファシリテーターの細谷真紀子氏を招き、「一人ひとりの防災力を地域防災力に繋ぐ ～減災は日常から～」と題して防災活動や日常生活の過ごし方の大切さ・重要性について学ぶとともに、炊き出し訓練を行い非常時に備えた訓練や知識を身につけました。特に昨年は、日本各地で災害に見舞われ、一人ひとりの防災意識の高まりとともに地域づくりの重要性が再認識される

機会となりました。児童生徒のボランティア活動を推進し、「思いやり」の心を育むことを目的とする作文コンクールの優秀作品を福祉だよりに掲載し、ボランティアに対する機運の醸成も図りました。また、メッセージボランティア「いろえんぴつ」とコラボレーションしている絵手紙教室を継続開催して、寝たきり高齢者等に絵手紙をお届けして大変好評をいただきました。昨年度は小雪のため出動はありませんでしたが、一人暮らし高齢者等の除雪支援を行うため、ボランティア組織のスノーバスターズ隊を41名で編成しました。

高齢化が進行する中、高齢者の交流の場と生きがいづくりの輪を広げるため、歌声喫茶や絵手紙教室を継続開催し、歌謡教室への支援も行ったほか、会長杯ゲートボール大会に加え、第1回会長杯グラウンドゴルフ大会をグラウンドゴルフ協会の協力を得て73名が参加し開催しました。また、住み慣れた地域で暮らし続けるため、介護予防に向けた笑って体操教室や生きがい活動支援通所事業も実施しました。一人暮らし高齢者が増える中、緊急通報装置の増設を図り安全・安心を推進し、地域での連携推進を図るため、やすらぎ推進会議に助成を行いました。また、一人暮らし高齢者交流会事業を2回実施し、合わせて174名が参加し、心身のリフレッシュや交流を図りました。

生活に不安を抱えている方々に対しては、毎週心配ごと相談を行っているほか、月1回専門家を含めた総合相談を開催しました。

10年目を迎えた福祉推進員制度は、今後ますますその役割が重要になるとの認識から、児童委員・民生委員協議会、区長会との連携を図り、情報交換と住民協働の地域福祉活動等について確認をしながら、その充実に努めてまいりました。平成31年2月に「福祉推進員研修会」を開催し、山形市で社会福祉士事務所を開設している柴田邦昭氏を招き、「地域が行うささえあい活動」と題した講演会では、区長、民生委員と一緒に見守りネットワークの重要性について理解を深めました。

婚活支援事業では、6名の相談員と婚活支援コーディネーター職員が成婚率を高める活動に取り組み、2組の結婚が成立しました。毎月第1・第3火曜日の夜はどんがホールに相談所を開設し、また第2火曜日の夜は総合福祉センターの1階すこやか広場に「婚活カフェ」と相談室を併設して、登録会員はもとより両親や興味のある方が気軽に立ち寄る

「語り逢える居場所」を提供し、同時に隣の部屋ではプライバシーに配慮した結婚相談も開催しました。急激な少子化の時代を迎え、結婚相談員の今後の活動の在り方について話し合いを進め、令和元年度は日曜日にも結婚相談日を設けることにしました。

高齢社会の進行に伴い、今後も高齢者や介護を必要とする高齢者、認知症高齢者が増加していくことが予測されるため、河北町生活支援協議体や河北町認知症高齢者見守り支援連絡協議会などに加わり、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に参画するとともに、地域共生社会の実現に向けて取り組んできました。また、町の高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の初年度として、地域で暮らす高齢者の安心な生活を支援する体制の整備を図るため、行政や関係機関と協働して取り組んでまいりました。

高齢化が進む中、介護サービスを安定的に提供していくためには、介護人材の確保は重要課題の一つであり、介護職員の処遇改善について、山形県の介護職員処遇改善加算取得支援事業を活用し、社会保険労務士の派遣と提案を受けて、介護職員の処遇改善に取り組みました。

第4期河北町地域福祉活動計画の基本理念「おたがいさまの心 住みつづけたい町づくり」の実現を目指し、今後とも地域住民の参画と協働により地域福祉活動を推進することとしております。

以下、事業の実施状況について、事業推進項目区分毎に報告します。

2. 事業推進項目

I. 社会福祉事業(事業区分)

① 法人・地域福祉事業 (拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 法人運営	1) 法人運営 2) 理事会、評議員会の開催 ○理事会の開催 第1回理事会 5月29日 議第1号 常務理事の選定の専決処分の承認について 議第2号 平成29年度事業報告の承認について 議第3号 平成29年度収支決算の承認について 監査報告 議第4号 平成30年度第1回収支補正予算について 議第5号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議第6号 評議員の選任候補者の推薦について 議第7号 平成30年度第1回評議員会の開催について 第2回理事会 6月14日 議第8号 副会長の選定について 議第9号 評議員の選任候補者の推薦について 第3回理事会 9月20日	25,267,532

議第 10 号	平成 3 0 年度第 2 回収支補正予算について	
議第 11 号	経理規程の一部改正について	
議第 12 号	福祉功労者の表彰について	
議第 13 号	平成 3 0 年度第 2 回評議員会の開催について	
第 4 回理事会	2 月 2 1 日	
議第 14 号	職員の給与に関する規程の一部改正について	
議第 15 号	嘱託職員等就業規則の一部改正について	
議第 16 号	非常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について	
第 5 回理事会	3 月 2 0 日	
議第 17 号	職員の給与に関する規程の一部改正について	
議第 18 号	就業規則の一部改正について	
議第 19 号	嘱託職員等就業規則の一部改正について	
議第 20 号	非常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について	
議第 21 号	平成 3 1 年度会費の根拠額について	
議第 22 号	平成 3 1 年度事業計画について	
議第 23 号	平成 3 1 年度収支予算について	
議第 24 号	定款施行細則の一部改正について	
議第 25 号	事務局等設置規程の一部改正について	
議第 26 号	事務決裁規程の制定について	
議第 27 号	会員及び会費に関する規程の一部改正について	
議第 28 号	平成 3 0 年度第 3 回評議員会の開催について	

○評議員会の開催

第1回評議員会 6月13日

議第1号 理事の選任の専決処分の承認について

議第2号 平成29年度事業報告の承認について

議第3号 平成29年度収支決算の承認について

監査報告

議第4号 平成30年度第1回収支補正予算について

議第5号 理事の選任について

第2回評議員会 9月28日

議第6号 平成30年度第2回収支補正予算について

第3回評議員会 3月27日

議第7号 平成31年度会費の拠出額について

議第8号 平成31年度事業計画について

議第9号 平成31年度収支予算について

○三役会議 毎月1回

○監事会

・決算監査 5月21日

・中間監査 11月29日

3) 本会活動の広報、啓発のため「社協だより」やパンフレット等の発行

イ. 「社協だより」 3回(6、12、3月) 6,200部発行

ロ. イベントにおける広報活動

	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回未来を築く愛の募金 in かほく 8月26日(日) どんがホール ・河北町健康フェスティバル 9月29日(土) サハトベに花 <p>4) 財源基盤の確立のため、会員の確保、拡大</p> <p>一般会費 (H30 5,064件 6,076,800円) (H29 5,094件 6,112,800円) (H28 5,125件 6,150,000円) (H27 5,135件 6,162,000円) (H26 5,110件 6,132,000円)</p> <p>賛助会費 (H30 11件 27,500円) (H29 10件 25,000円) (H28 10件 25,000円) (H27 10件 25,000円) (H26 12件 30,000円)</p> <p>○寄付金等の受領 なし</p> <p>5) 県、町、県社協など関係機関との連絡調整</p> <p>6) 職員研修の実施</p> <p>7) スノーバスターズ事業 一人暮らし高齢者等の通路の除雪支援を小型除雪機により行うボランティア組織(スノーバスターズ隊)の事業</p>	<p>(会費収入 6,104,300)</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------

H30年度は 1月9日(土)に発隊式(操作訓練)を行い、41人で編成、
出動はなし。

(H29 1回出動)(H28 3回出動)(H27 1回出動)(H26 2回出動)
(H25 1回出動)

8) 結婚相談所の開設

結婚相談員により、毎週の結婚相談所の開設のほか、研修会及びむらやま婚
活ネットワーク「仲人ネット」へ参加するなど、少子化対策を関係者と連携し
て進めた。

開設日…… 第1、第2、第3火曜日は、夜間開催 18:30~20:30

・毎月第4火曜日は、全体会として情報交換を行った。

・研 修

12月 1日(土) 婚活ファシリテーター養成講座(村山保健所)

3月 6日(水) 仲人活動スキルアップ研修会(山形県庁)

3月12日(火) 婚活支援研修会(村山保健所)

・事 業

7) 結婚相談所(H31.3.31現在)

・登録者数 70人(内、河北町民 21人)

○男 52人(内、河北町民 15人)

○女 18人(内、河北町民 6人)

・相談件数 1,310件(56) ・紹介件数 593件(60)

・お見合い件数 176件(17) ・現在交際中 1件

・結婚成立数 13件(2) ()は、H30年度分

イ) むらやま婚活ネットワーク「仲人ネット」

毎月1回開催される情報交換会へ参加し、近隣市町の仲人と情報交換を図った。

ウ) むらやま広域婚活事業実行委員会

村山地域の若者の交流を促進するため、管内の市町や民間団体、NPO等と連携し広域で村山地域の独身男女の出会いの場を創出する事業を行った。

(実行委員会へ加盟)

エ) 婚活カフェ

平成28年度より新たに設置した「婚活コーディネーター」と協力し、毎月第2火曜日に総合福祉センターで結婚相談と併設して実施した。

9) 福祉功労者の表彰

第10回ボランティア・フェスティバルの際に表彰を行った。

10月20日(土) 河北町総合福祉センター 2階

- ・民生児童委員功労者 3人
- ・家族等を長年にわたり介護された方 3人
- ・一般社会福祉功労者 1人
- ・社会福祉事業関係功労者 該当者なし

計 7人

10) 各地区やすらぎ推進会議助成

やすらぎ警報器の設置者と警報の受信者協力者の連携推進を図るため、各地

区の推進会議に助成支援を行った。

- ・ 2月27日(水) 北谷地地区
- ・ 3月 7日(木) 西里地区
- ・ 3月 8日(金) 溝延地区
- ・ 谷地地区は、物品配布による訪問活動を行った。

11) 長寿(白寿)絵手紙の配布

平成26年度より祝い金贈呈を廃止し、絵手紙の配布に変更した。

祝い金は、寄付金、社協費などで贈呈。実績：H19～25年度の7か年で76名。

12) 各種団体助成

各団体の地域福祉事業の推進のため助成支援を行った。

《助成団体》

- ・ 民生委員児童委員協議会
- ・ 老人クラブ連合会
- ・ 身体障害者福祉協会
- ・ 心身障害児者協会
- ・ 遺族連合会
- ・ 手をつなぐ育成会

13) ボランティア連絡協議会

ボランティア連絡協議会の事務局として、加盟団体の支援を行うとともに、ボランティアの日の事業やボランティア・フェスティバルに参加するなど各団体の連携を図った。

《加盟団体数》 20団体

《ボランティアの日》……河北中央公園での清掃ボランティア

- ・ 9月9日(日) 午前6時～午前7時

- ・参加者数 (H 3 0 3 0 4 人)
- (H 2 9 2 7 8 人)
- (H 2 8 3 1 8 人)
- (H 2 7 4 0 8 人)
- (H 2 6 3 8 7 人)

14) 火災予防の指導

「福祉だより」に住宅火災を予防するためのポイントや、住宅火災の原因について掲載し、火の取り扱いへの注意喚起を行った。

15) 福祉推進員の設置

各区に福祉推進員の設置を目指し、第5期の福祉推進員を委嘱した（任期：平成 29. 4. 1～平成 31. 3. 31）。福祉推進員の資質向上のため、調査研究や情報交換、研修を進めた。

- ・委嘱状交付式 6月11日(月) 福祉推進員への委嘱状交付（新人者のみ対象）
- ・設置区数 57区（H29 57区）
- ・福祉推進員数 84人（H29 85人）
- ・研修会
 - 第1回研修会 6月11日(月) 制度概要と対象者について
 - 第2回研修会 2月27日(火) 研修（民生委員児童委員との情報交換会）・講演会
 - 講演 「地域が行うささえあい活動」

講師 柴田社会福祉士事務所（山形市）

代表 柴田邦昭 氏

16) 社協会長杯ゲートボール大会の開催

- ・ 10月17日(水) ひなの湯東公園
- ・ 参加 6チーム (H26 10チーム) (H27 9チーム) (H28 9チーム)
(H29 8チーム)

17) 社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催

- ・ 9月28日(金) 河北べにばなグラウンドゴルフ場
- ・ 参加者 73人

18) ボランティア作文表彰

第10回ボランティアフェスティバルの際に表彰を行った。

- ・ 小学生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人
- ・ 中学生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人
- ・ 高校生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人

19) 歌声喫茶「すこやか広場」の開催

講師：永井勉氏 毎月第4水曜日開催 年間12回 受講生 42人

講師：なし（社協職員） 毎月第2火曜日開催 年間12回 受講生 42人

20) 絵手紙教室

講師：石川吉晴氏 年間各12回

経験者コース 毎月第2木曜日午前開催 受講生 27人

初心者コース 毎月第2木曜日午後開催 受講生 20人

	<p>21) 歌謡教室「すこやか広場」への支援(H26.4.1より自主教室として支援) 講師：堀米節子氏 4月5日開講、毎月第1・3木曜日開催 年間24回開催、受講生44人</p> <p>22) 社会福祉充実計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の処遇改善（人員の増員） 嘱託職員1名の継続雇用 ・ 職員の環境改善（事務室改修） 空調設備工事（冷暖房機の更新） 照明器具交換工事（照明のLED化） 	
<p>2. 共同募金配分金事業</p>	<p>1) 一般募金配分金事業</p> <p>(1) 友愛訪問事業</p> <p>重度障がい者、寝たきり高齢者宅に、月1回の訪問活動を民生委員を通じて行い、安否確認や家族の激励を行った。その折、ゴミ袋などの生活用品を届け支援した。</p> <p>延べ訪問者数 305人（月平均25人） （H26 448人）（H27 360人）（H28 364人）（H29 347人）</p> <p>(2) 一人暮らし高齢者交流会事業</p> <p>一人暮らし在宅高齢者を対象に、心身のリフレッシュや交流を図るため交流会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回交流会 8月2日(木) 参加者93人 花ごころの湯 新富亭（宮城県松島町） ・ 第2回交流会 10月30日(火) 参加者81人 作並温泉 La楽リゾートホテル グリーングリーン 	<p>1,947,609</p>

(H29 1回目 84人、2回目 80人)

(H28 1回目 74人、2回目 68人)

(H27 1回目 74人、2回目 114人)

(H26 1回目 93人、2回目 103人)

(3) 子どもと高齢者のふれあい事業

高齢者から子どもへ伝承する「しめ飾り、ミニ門松、団子木作り」等を老人クラブなどの協力を得て開催した。

(4) 児童遊園遊具の整備補助…………なし

(5) 児童生徒ボランティアの育成

小・中学校・高等学校のボランティア活動支援のため助成を行った。

(6) 第10回ボランティア・フェスティバルの開催

ボランティアの機運醸成や交流を図るため、ボランティア連絡協議会や関係団体などの協力を得て、総合福祉センターを会場に開催した。

・10月20日(土) 河北町総合福祉センター

・内 容

◇ ボランティア団体の活動発表

・NPO法人河北まちづくりネットワークひまわり

◇ 協賛団体の展示や発表

・手話奉仕員養成講座生…………手話歌の発表

・ひかり幼稚園…………お遊戯、友愛訪問用メッセージカード贈呈

・ひだまりの家かほく…………とん汁

	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアグループのぞみの会……………こんにやく <p>◇ 災害ボランティアセンターの研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無洗米による炊き出し訓練……………指導：河北町赤十字奉仕団 ・災害ボランティア講演会 <p>演題：「一人ひとりの防災力を地域防災力に繋ぐ～減災は日常から～」</p> <p>講師：防災・減災ファシリテーター（山形県自主防災アドバイザー）</p> <p style="text-align: center;">細谷 真紀子 氏</p> <p>(7)身障者交流会の開催</p> <p>身障者の心身のリフレッシュや交流を図るため平成23年度から交流会を実施した。3月30日(土)、森谷町長の講話を聴講し、スポーツ交流会(輪投げ)を行った。</p> <p>2) 歳末たすけあい配分金事業</p> <p>河北町婦人会の「愛の募金」の配分金や仏教会、医師会の募金等の善意を、配分委員会を開催し、たすけあい資金を贈った。</p>	754,345
<p>3. 生活福祉資金貸付事業</p>	<p>低所得者等の経済的自立と安定した生活を支援するため、町、民生委員児童委員と連携し、山形県社会福祉協議会が貸し付ける生活福祉資金の貸付相談、償還指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付 緊急小口資金 1件 100,000円 福祉資金 1件 297,000円 	215,418

4. 心配ごと相談事業	<p>心配ごと相談所の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談所……毎週水曜日、心配ごと相談員による相談。 ・総合相談所……毎月第4水曜日、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、行政相談員などの専門家による相談。 ・相談概要は、別表1のとおり 	801,857
5. 善意銀行	<p>町民の善意による金品の預託を受け、地域福祉の推進を図るため、適切な活用を図った。</p> <p>行路貸支給等 利用者 なし</p>	
6. 福祉サービス利用援助事業	<p>福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）</p> <p>山形県社会福祉協議会の委託を受けて、生活に不安のある高齢者や障がい者の方に、地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用契約手続きや日常的な金銭管理援助を実施した。</p> <p>利用者 25人 訪問回数 352回</p> <p>【嘱託職員1名配置】【生活支援員3名】</p>	3,024,500
7. たすけあい資金貸付事業	<p>たすけあい資金の貸付相談支援</p> <p>低所得者等の経済的自立と安定した生活を推進するため、町、民生委員児童委員と連携し、福祉資金の貸付、償還指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容については、別表2のとおり 	

<p>(以降、町からの受託事業)</p> <p>8. 河北町戦没者追悼式・平和祈念式業務</p>	<p>先の大戦による戦没者等の追悼と平和を祈念する式典を河北町仏教会の協力を得て、仏式で催行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 5月31日(木) ・会 場 どんがホール ・参加者 約100人 	<p>250,000</p>
<p>9. 福祉のまち育成事業</p>	<p>ボランティア活動を推進するため、ボランティア団体の育成支援やボランティア養成講座の開催、ボランティア体験活動などを実施した。</p> <p>○ボランティア団体の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河北町心身障害児者協会 ・のぞみの会 ・いろえんぴつ ・ピエロ（高校生ボランティア） ・手話クラブ <p>○ボランティア講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆10月20日(土) 河北町総合福祉センター ・参加者 49人（町の自主防災リーダー研修会も兼ねる。） ・内容 <ul style="list-style-type: none"> 演題：「一人ひとりの防災力を地域防災力に繋ぐ～減災は日常から～」 講師：防災・減災ファシリテーター（山形県自主防災アドバイザー） 細谷 真紀子 氏 ◆3月9日(土) 河北町総合福祉センター 	<p>600,000</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 33人 ・内容 災害ボランティアについて（講義・演習・グループワーク） 講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦 氏 <p>○ボランティア体験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャリティ・クリスマス 12月8日(土) 来場者数約100人 ・チャリティクリスマスライブ at どんがホール 12月16日(土) 来場者数約50人 ・スカイランタン in どんが H31年1月11日(月) 点灯開始午後4時 ・ひだまりの家との田楽交流会 H31年2月19日(金) 溝延4区公民館 	
10. 緊急通報体制等整備事業 (やすらぎ警報器)	<p>一人暮らし住宅高齢者等へ緊急通報装置の取り付け整備を行います。</p> <p>これまで、3人の協力員の確保が困難なことや協力員に負担が掛かるなどの課題がありましたので、24年度から緊急時の通報先を「警備保障会社」に委託する方式に変更し増設を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規貸付 20台 ・返却 18台 ・年度末設置数 137台 	3,050,935
11. 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務	<p>一人暮らし高齢者、介護を要する寝たきりの方の寝具類のクリーニング代の一部を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 146人 ・枚数 288枚 <p>・内訳 布団50枚、羽毛羊毛布団21枚、こたつ布団78枚、毛布139枚 (H26 99人 174枚) (H27 125人 232枚) (H28 126人 234枚) (H29 134人 246枚)</p>	455,534

<p>12. 河北町生きがい活動支援通所事業</p>	<p>要介護認定外の方や65歳以上で家に引きこもりがちな高齢者を対象に、週3回(月、水、金)生きがい活動や温泉入浴を行いました。</p> <p>○内容 【臨時職員2名配置】</p> <table border="1" data-bbox="533 347 1749 770"> <thead> <tr> <th>開設日</th> <th>月曜日</th> <th>水曜日</th> <th>金曜日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>49回</td> <td>50回</td> <td>50回</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>746人</td> <td>572人</td> <td>642人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>866人</td> <td>734人</td> <td>646人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>854人</td> <td>951人</td> <td>818人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>683人</td> <td>894人</td> <td>681人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>374人</td> <td>802人</td> <td>740人</td> </tr> </tbody> </table>	開設日	月曜日	水曜日	金曜日	回数	49回	50回	50回	延人数	746人	572人	642人	H29	866人	734人	646人	H28	854人	951人	818人	H27	683人	894人	681人	H26	374人	802人	740人	<p>5,714,000</p>
開設日	月曜日	水曜日	金曜日																											
回数	49回	50回	50回																											
延人数	746人	572人	642人																											
H29	866人	734人	646人																											
H28	854人	951人	818人																											
H27	683人	894人	681人																											
H26	374人	802人	740人																											
<p>13. 河北町家族介護者交流事業</p>	<p>在宅で寝たきり等の高齢者の介護を行っている家族介護者に対し、介護相談や疲労回復を目的に家族交流会を実施しました。</p> <p>○宿泊コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月10日(水)～11日(木) 1泊2日 参加者12人 ・会場 新潟・寺泊岬温泉、ホテル飛鳥 ・内容 新潟県 田中角栄記念館、マリニピア日本海(水族館)見学 (H26 福島県 いわき湯本温泉 11人) (H27 宮城県 ホテル松島 大観荘 10人) (H28 岩手県 つなぎ温泉 ホテル紫苑 11人) (H29 秋田県 男鹿温泉 男鹿観光ホテル 11人) <p>○日帰りコース</p>	<p>386,473</p>																												

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月16日(金) 参加者 8人 ・ 会場 天童温泉「滝の湯ホテル」 ・ 内容 入浴とマッサージサービス (H26 10人) (H27 10人) (H28 6人) (H29 7人) 	
<p>14. 河北町意思疎通 支援事業業務</p>	<p>視覚及び音声又は言語機能障がい者の社会参加の促進のため、手話通訳者、手話奉仕員及び要約筆記奉仕員の派遣、並びに手話奉仕員等の養成講座を実施しました。</p> <p>○手話通訳者・手話奉仕員の派遣 75回 (H26 34回) (H27 91回) (H28 85回) (H29 77回)</p> <p>○手話奉仕員の養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 5月～3月 <li style="padding-left: 20px;">入門コース 20回 受講生 9人 <li style="padding-left: 20px;">基礎コース 20回 受講生 5人 ・ 講師 河北ろうあ部会（佐藤光一氏、角川悟氏 奥山健一氏） (H26 入門6人、基礎6人) (H27 入門6人、基礎6人) (H28 入門6人、基礎8人) (H29 入門8人、基礎7人) <p style="text-align: right;">【嘱託職員1名配置】</p>	<p style="text-align: center;">3,190,000</p>

<p>15. 介護予防実践 事業業務</p>	<p>「すこやか広場」を活用して、講師に鹿俣由美氏（健康運動指導士）を迎え介護予防の講座を毎週火曜日に開催した。</p> <p>○前期</p> <p> べにばなコース 4月10日～9月18日 参加者 35人</p> <p> さくらコース 4月17日～9月25日 参加者 35人</p> <p>○後期</p> <p> べにばなコース 10月 2日～3月12日 参加者 35人</p> <p> さくらコース 10月 9日～3月19日 参加者 35人</p> <p> (べにばなコース65歳～80歳未満の方、さくらコース80歳以上の方)</p>	<p>1,166,000</p>
----------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------

② 介護事業（拠点区分）

1. 指定居宅介護支援事業	<p>介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険のサービスを利用する方の相談に応じ、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、事業所や施設等との連絡・調整を行う事業。</p> <p>○居宅サービス計画作成数 116人／月平均</p> <p>○介護認定調査受託数 6人／月平均</p> <p>○介護予防サービス計画作成受託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防サービス計画作成数 10人／月平均 ・介護予防ケアマネジメント作成数 7人／月平均 <p>利用実績 (人)</p>	19,220,457																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>居宅サービス計画作成数</th> <th>介護認定調査受託数</th> <th>介護予防サービス計画作成数</th> <th>介護予防ケアマネジメント作成数</th> <th>利用者数計</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>1,396</td> <td>72</td> <td>126</td> <td>93</td> <td>1,687</td> <td>0.94</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,484</td> <td>70</td> <td>147</td> <td>82</td> <td>1,783</td> <td>1.01</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,412</td> <td>90</td> <td>201</td> <td>50</td> <td>1,753</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,354</td> <td>95</td> <td>158</td> <td>—</td> <td>1,607</td> <td>1.26</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,182</td> <td>51</td> <td>44</td> <td>—</td> <td>1,277</td> <td>0.89</td> </tr> </tbody> </table>	年度	居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	利用者数計	対前年度比	H30	1,396	72	126	93	1,687	0.94	H29	1,484	70	147	82	1,783	1.01	H28	1,412	90	201	50	1,753	1.09	H27	1,354	95	158	—	1,607	1.26	H26	1,182	51	44	—	1,277	0.89	
年度	居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	利用者数計	対前年度比																																						
H30	1,396	72	126	93	1,687	0.94																																						
H29	1,484	70	147	82	1,783	1.01																																						
H28	1,412	90	201	50	1,753	1.09																																						
H27	1,354	95	158	—	1,607	1.26																																						
H26	1,182	51	44	—	1,277	0.89																																						
	【職員2名、嘱託職員2名配置】																																											

<p>2. 指定訪問介護事業</p>	<p>1) 訪問介護事業 訪問介護員が、要介護又は要支援状態にある方に対し、心身の特性に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、在宅での介護や援助を行う事業 ○サービス対象者数 73人／月平均</p> <p>2) 介護予防・日常生活支援総合事業 ○サービス対象者数 14人／月平均</p> <p>3) すこやか支援事業 介護保険対象外の実費サービス ○サービス対象者数 11人／月平均</p> <p>4) 介護職員処遇改善加算 介護職員の処遇改善に引き続き務め、介護報酬の10%が加算されています。 なお、各事業所とも町民から広く支持信頼を受けるよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会などへの積極的な参加 ・より質の高いサービスの提供 ・対象者からの要望等に対する適切な対応 ・各種イベントなどの会場における事業所の広報、PR活動の実施を心掛け、介護保険サービス事業の展開を行いました。 	<p>40,347,559 (予防訪問も含む) (介護報酬 53,889,455)</p>
--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

年度	◎利用実績			(人)	
	訪問介護・利用者数	介護予防・日常生活支援総合事業	すこやか支援事業	計	対前年度比
H30	874	165	129	1,168	0.98
H29	875	200	119	1,194	1.57
H28	683	76	—	759	0.79
H27	740	216	—	956	0.93
H26	776	254	—	1,030	0.97

3. 指定居宅介護事業	<p>1) 指定居宅介護事業（障がい福祉サービス事業）</p> <p>訪問介護員が、身体障がい又は知的障がい、精神障がいを持つ方に対し心身の特性に応じ自立した日常生活ができるよう、在宅での介護や援助を行う事業</p> <p>○サービス対象者数 10人／月平均</p> <p>2) 福祉・介護職員処遇改善加算(障がい福祉サービス)</p> <p>平成29年4月より居宅介護報酬の22.1%が加算されています。</p> <p>なお、各事業所とも町民から広く支持信頼を受けるよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会等への積極的な参加 ・より質の高いサービスの提供 ・対象者からの要望等に対する適切な対応 ・各種イベントなどの会場における事業所の広報、PR活動の実施を心掛け、障がい福祉サービス事業の展開を行いました。 	4,194,250
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------

◎利用実績 (人)

年度	障がい福祉サービス事業
H 3 0	1 2 2
H 2 9	1 2 2
H 2 8	1 4 4
H 2 7	1 3 4
H 2 6	1 0 8

◎総サービス提供時間

(訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業)

年度	総サービス提供時間	対前年度比
H 3 0	1 4, 0 7 6 . 3	0 . 9 5
H 2 9	1 4, 7 7 1 . 2	1 . 0 7
H 2 8	1 3, 8 2 6 . 5	0 . 9 2
H 2 7	1 5, 0 9 3 . 7	0 . 9 3
H 2 6	1 6, 2 4 8 . 8	1 . 0 0

【職員 2 名、嘱託職員 2 名、パート登録職員 1 8 名配置】

※嘱託職員 1 名、9 月からパートへ異動。

その他の事業

<p>1. 日本赤十字社河北町分区</p>	<p>① 本赤十字社河北町分区 日本赤十字社河北町分区の事務局として、赤十字活動を推進しました。</p> <p>② 赤十字奉仕団(河北町婦人会)を中心とした会費の収納 (H30 5, 050件 3, 542, 800円) (H29 5, 087件 3, 579, 100円) (H28 5, 079件 3, 555, 300円) (H27 5, 089件 3, 562, 300円) (H26 5, 062件 3, 543, 400円)</p> <p>③各種講習会の開催(救急救命法、家庭看護法、水上安全法) ④町や県の総合防災訓練への参加 ⑤災害見舞品の配布 ⑥災害義援金の募集</p>	
<p>2. 山形県共同募金会河北町共同募金委員会</p>	<p>①山形県共同募金会河北町共同募金委員会 山形県共同募金会河北町共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を実施しました。</p>	

Ⅱ. 公益事業（事業区分）

③ 地域福祉事業（拠点区分）

項目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 社会福祉協議会福祉バス運営事業	社会福祉協議会の福祉バス1台の運行を町の補助を受け行いました。 詳細は別紙のとおり 嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）2名配置】	3,000,000
2. 河北町福祉バス運行業務	町の福祉バス1台の受託運行を行いました。 詳細は別紙のとおり 嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）2名配置】	3,576,000
3. 河北町総合福祉センター管理	町の指定を受けて、総合福祉センターの指定管理業務を行いました。 介護予防拠点「すこやか広場」の活用のため広報を行い、広く一般利用を図りました。 なお、24年度から福祉センターの清掃業務の一部をNPO法人ひだまりの家かほくに委託しております。（週2回、半日） 詳細は別紙のとおり 【嘱託職員1名配置】	6,975,402
4. 婚活支援事業	「婚活支援コーディネーター」を設置し、町や関係機関との連絡調整及び協力をしながら、結婚の推進に関し助言を行い、情報の収集及び提供を行いました。 結婚相談と併せて開設する「婚活カフェ」を運営していくために結婚相談員と連携を図りました。 ○婚活カフェ利用者数 24人 【非常勤職員 1名配置】	901,700

④ 地域包括支援(拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 河北町地域包括支援センター業務	<p>町の委託を受けて、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師の3職種の職員を配置し、地域包括支援センターの管理業務を行いました。</p> <p>地域包括支援センターは、地域住民(高齢者)の保険・福祉・医療の向上のため、総合相談、虐待防止、介護予防マネジメント、認知症高齢者支援などを総合的に行いました。</p> <p>○見守り対象一人暮らし高齢者数 594人(平成30年4月1日現在)</p> <p>○介護予防サービス計画策定件数 186人/月平均</p> <p>詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;">【職員3名・嘱託職員2名配置】</p>	30,868,282

平成30年度 河北町地域包括支援センター事業報告

1 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

① 指定介護予防事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
予防 件数	102	105	105	105	107	104	109	111	111	111	99	97	1,266

② 第1号介護予防支援事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
ケアマ ネA	89	82	80	80	78	77	71	68	76	78	81	82	942
ケアマ ネB	4	4	2	1	2	1	1	1	2	3	4	4	29

介護予防ケアプラン評価

評価件数	367
プラン変更	326
・予防給付に変更	185
・新しい総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）に変更	141
終了	41
・悪化	26
・改善	2
・死亡	4
・その他	9

介護予防サービス計画策定件数

居宅介護支援事業所	予防プラン	ケアマネA	ケアマネB
河北町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	123	95	0
指定居宅介護支援事業所 はつらつ	99	43	0
指定居宅介護支援事業所 ひいな	103	35	0
指定居宅介護支援事業所 ケアサポート紅寿	187	19	0
青空指定居宅介護支援事業所	6	11	0
生陽かいごプラン	9	0	0
居宅介護支援事業所えがお	0	1	0
河北町地域包括支援センター	739	738	29
計	1,266	942	29

(2) 総合相談・権利擁護業務

相談件数 (訪問、電話、来所)

月	総合相談	権利擁護	高齢者虐待
4	65	6	6
5	113	0	3
6	126	4	2
7	139	5	1
8	154	15	11
9	101	2	8
10	183	1	14
11	134	2	1
12	155	4	3
1	127	1	11
2	157	0	0
3	128	7	0
計	1,582	47	60
合計	1,689		

相談内容	件数
総合相談	1,582
権利擁護(成年後見制度等)に関する事	47(5)

高齢者虐待に関すること	60(9)
計	1,689

一人暮らし高齢者訪問調査数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	12	20	34	26	23	41	32	34	22	31	30	31	336

実人数 288人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

事業内容	回数
地域ケア会議	12
困難事例ケース検討会議	13
包括支援センター業務打合せ	12
ケアマネジャー研修会	3
1回目参加者 22名 (8/3)	
2回目参加者 21名 (12/6)	
3回目参加者 25名 (3/4)	

別表 1

平成30年度 心配ごと相談所事業報告

単位：件

番号	相談事項	受付 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他 (助言・指導)
1	生計	4		1		2	2
2	年金	0					
3	職業 生業	5		1		3	2
4	住 宅	7		4		4	3
5	家 族	3		1		1	2
6	結 婚	0					
7	離 婚	5				1	4
8	健康・保険・衛生	0					
9	医 療	0					
10	人権・法律	10	1	3		3	6
11	財 産	13	2	1		3	8
12	事 故	2					2
13	児童福祉・母子保健	0					
14	教育・青少年	0					
15	心身障がい児・者福祉	1				1	
16	母子・父子福祉	0					
17	老人福祉	2			1	1	
18	苦 情	0					
19	登 記	15	2			2	11
20	行 政	1	1				
21	その他	4			2		2
合 計		72	6	11	3	21	42

※再来と処理状況とで重なっている。

83

別表 2

平成30年度

たすけあい資金の貸付事業報告

単位： 件 円

年度	生活資金		未償還金	
	貸付件数	貸付金額	未償還件数	未償還金額
6	4	455,000	(1)	(20,000)
7	4	380,000	0	0
8	3	290,000	(1)	(83,000)
9	5	410,000	(1)	(41,300)
10				
11				
12				
13	3	190,000	(1)	(85,750)
14	8	630,000	(2)	(101,000)
15				
16	6	435,000	(1)	(100,000)
17	6	430,000	(2)	(113,000)
18	2	120,000	0	0
19	4	450,000	0	0
20	5	360,000	0	0
21	3	145,000	2	88,000
22	2	39,000	0	0
23	4	333,980	1	55,000
24	2	33,000	0	0
25	0	0	0	0
26	0	0	0	0
27	0	0	0	0
28	0	0	0	0
29	1	100,000	0	0
30	0	0	0	0
合 計	62	4,800,980	(9) 3	(544,050) 143,000

※()内の数字は、決算処理で償還免除した額

《公益事業》(事業区分)

1 社会福祉協議会福祉バス運営事業・河北町福祉バス運行業務

町から補助及び委託を受けて、福祉団体やいきいきサロン等の会議、研修視察等に係る交通手段の利便性と地域間交流の円滑化を図っている。

項目	利用 件数 (件)	利用者数 (人)	走行距離 (km)	延走行距離 (km)	燃料 消費量 (ℓ)	自動車購入 年 月	備考
1 号車	H30	211	3,202	14,799	75,300	H25. 3	
	H29	203	3,424	13,508	60,501		
	H28	186	3,445	12,341	46,993		
	H27	209	3,891	13,048	34,652		
	H26	195	3,465	10,633	21,604		
2 号車	H30	143	2,511	19,025	323,666	H12. 3	
	H29	163	2,934	21,613	304,641		
	H28	157	3,206	21,381	283,028		
	H27	197	4,358	23,636	261,647		
	H26	208	4,550	21,671	238,011		
合 計	H30	354	5,713	33,824	398,966		
	H29	366	6,358	35,121	365,142		
	H28	343	6,651	33,722	330,021		
	H27	406	8,249	36,684	296,299		
	H26	403	8,015	32,304	259,615		

2 河北町総合福祉センターの指定管理

平成21年4月1日から、指定管理者として総合福祉センターの管理運営を行っている。

項目	H30	H29	H28
利用件数 (件)	246	232	246
利用人数 (人)	4,866	4,528	4,920
電気使用量 (kw)	68,936	71,086	70,271
電気料金 (円)	2,340,617	2,296,910	2,234,392
上(下)水道使用量 (m ³)	412	351	379
上下水道料金 (円)	276,086	250,787	262,355